

2024年8月30日
出光興産株式会社

使用済みプラスチックの再資源化に向け
油化ケミカルリサイクル装置の建設を開始

－2025年度下期の商業運転開始を目指し、ケミカルリサイクル・ジャパン 市原事業所の
地鎮祭を開催－

出光興産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：木藤俊一、以下「当社」）の子会社であるケミカルリサイクル・ジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：岡村仁彦、以下「CRJ」）は、当社千葉事業所（所在地：千葉縣市原市）の隣接地にCRJの「市原事業所」を建設するにあたり、8月29日（木）に地鎮祭を執り行いました。市原事業所内に油化ケミカルリサイクル^{※1}装置（使用済みプラスチック処理能力：2万t/年）を建設し、使用済みプラスチックの再資源化を目指します。市原事業所の完工および油化ケミカルリサイクル装置の商業運転開始は、2025年度下期を予定しています。



地鎮祭の様子

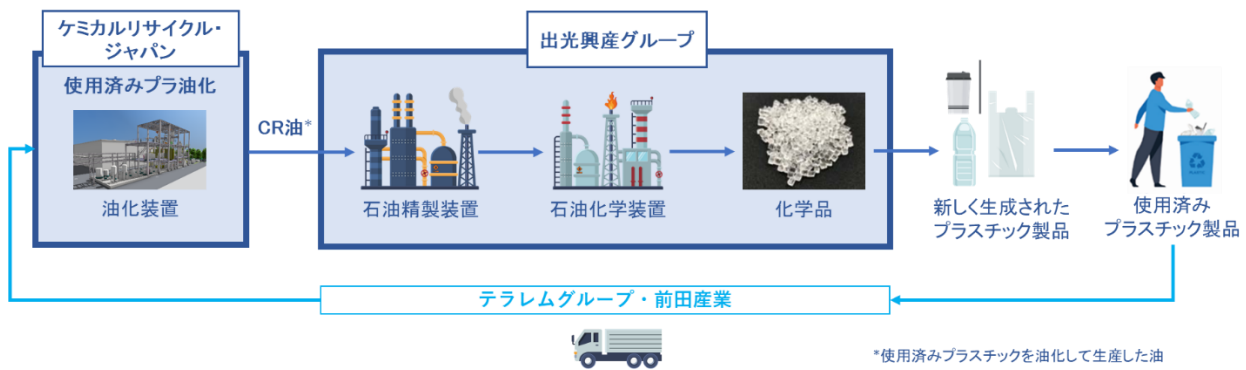


鍬入れする岡村社長



市原事業所 完成イメージ

本事業では、CRJ が建設する油化ケミカルリサイクル装置において使用済みプラスチックを原料とした CR 油^{※2}を生産します。生産した CR 油を原油に替わる原料として、当社の既存設備である石油精製装置および石油化学装置で精製・分解・重合し、「リニューアブル化学品」や「リニューアブル燃料油」^{※3}を生産するものです。



本事業のイメージ図

当社と CRJ は、本事業を通じてカーボンニュートラル社会および循環型社会の実現に向けて取り組んでまいります。

※1 油化ケミカルリサイクル：使用済みプラスチックを油化して、生産した CR 油を原料に「リニューアブル化学品」や「リニューアブル燃料油」を製造する再資源化の手法。

※2 CR 油：ケミカルリサイクル油。使用済みプラスチックを油化して生産した油。

※3 リニューアブル化学品、リニューアブル燃料油：使用済みプラスチックを原料に油化ケミカルリサイクルを行い、生産した CR 油から製造された化学品や燃料油。

【ケミカルリサイクル・ジャパン会社概要】

社名：ケミカルリサイクル・ジャパン株式会社
 本社：東京都中央区新富一丁目 18 番 8 号 RBM 築地スクエア 6 階
 代表者：代表取締役社長 岡村 仁彦
 市原事業所：千葉県市原市姉崎海岸 3 番地 2（出光興産株式会社 千葉事業所 隣接エリア）
 主な事業内容：出光興産の子会社として、使用済みプラスチックの調達、自社設備を用いた油化ケミカルリサイクル、CR 油の販売
 ウェブサイト：<https://cr-japan.co.jp/>

【参考】

使用済みプラスチックリサイクルに関する取り組みについて

- ・ [使用済みプラスチックのリサイクル](#)
- ・ [Idemitsu が挑む 3 つの事業領域](#)

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報部広報課

https://www.idemitsu.com/jp/contact/newsrelease_flow/index.html